

LaserCut の「ダウンロード」について

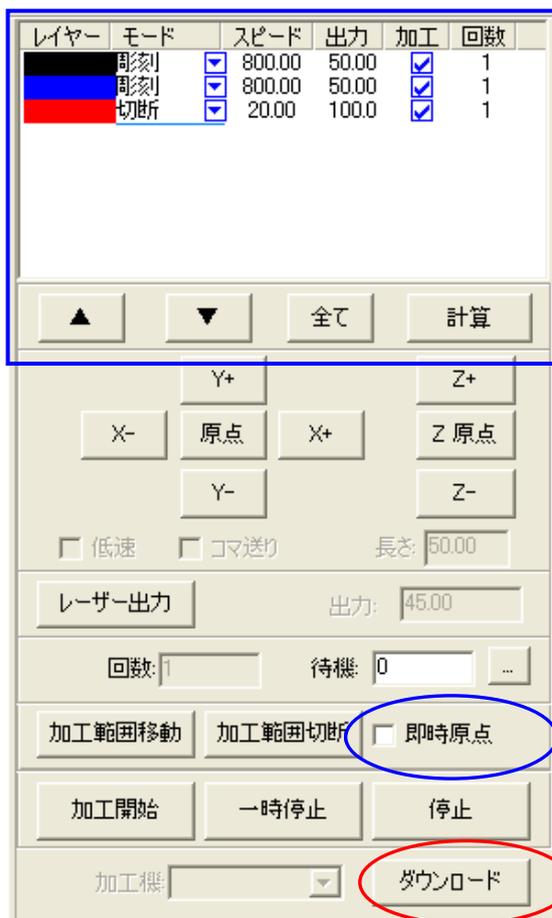
USB ケーブルで接続されたレーザー加工機と LaserCut は、「原点復帰」「ヘッド移動」「加工開始/一時停止/停止」などの即時的なコマンドに対しては、リアルタイムに制御可能です。
しかし、レーザー加工機のマシン設定や加工データの設定・デザインの変更に伴う操作に関しては、LaserCut 上での操作が即時反映されないため、「ダウンロード」を行い、レーザー加工機に反映させる必要があります。
新たな加工データでレーザー加工を行う場合は必ずダウンロードを行う必要があります。

操作

LaserCut で下記の操作を行った後、レーザー加工に反映させるために行います。

- ・メニューの「マシン設定」ダイアログの設定を変更した場合。
- ・デザインデータの編集・変更を行った場合。
- ・レイヤー設定を変更した場合。
- ・レイヤーリストの設定を変更した場合。
- ・即時原点の設定を変更した場合

ダウンロードを行う場合は、「ダウンロード」ボタンをクリックします。



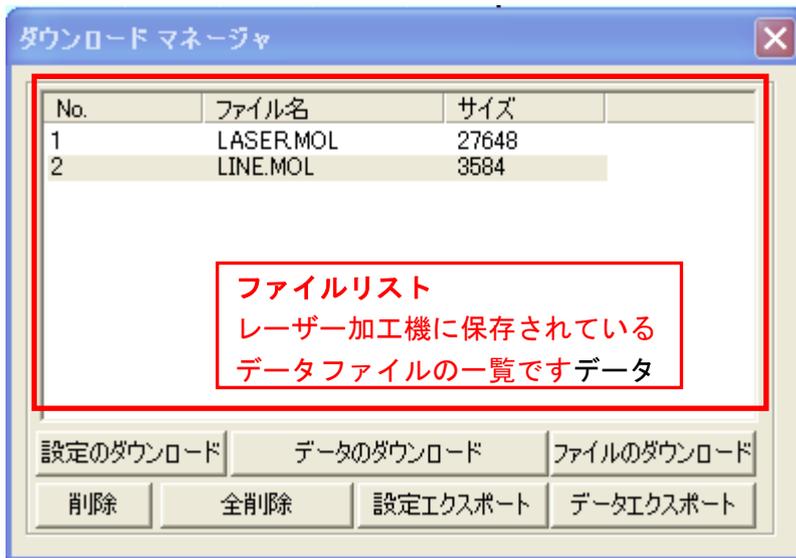
レイヤーリスト

即時原点

ダウンロード操作を行う場合はここをクリックする

ダウンロードマネージャ

ダウンロードボタンをクリックすると、ダウンロードマネージャダイアログが表示されます



設定のダウンロード

LaserCut のメニュー「ファイル」－「マシン設定」の設定をレーザー加工に反映させます。マシン設定を変更した場合は必ず「設定のダウンロード」を行ってください。

データのダウンロード

下記の操作を行った場合に、データの変更をレーザー加工機に反映させるために行います。

- ・ デザインデータの編集・変更を行った場合。
- ・ レイヤー設定を変更した場合。
- ・ レイヤーリストの設定を変更した場合。
- ・ 即時原点の設定を変更した場合。
- ・ その他、設定変更

・ データのダウンロードを行う際、LaserCut 上のデザインがファイル名付きで保存されている場合は、そのファイル名でダウンロードされます。



HGF.MOL というファイル名で保存したデータをダウンロードした場合

・ データのダウンロードを行う際、LaserCut 上のデザインが保存されていない場合は、“LASER.MOL”としてダウンロードされます。

ファイルのダウンロード

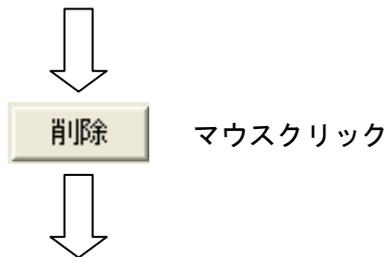
LaserCut で作成し、保存時データファイルをダウンロードします。データのダウンロードが現在の LaserCut 上のデータをダウンロードするのに対し、ファイルのダウンロードは、ファイル名を指定して、過去に作成したデータファイルなどをダウンロードします。

削除

ファイルリストで選択中のファイルを削除します。削除とは、レーザー加工機に保存されているデータを消去するという意味です。パソコンに保存されているデータファイルは削除されません。



HGF.MOL を選択



レーザー加工機の保存データが削除された。

全削除

レーザー加工機に保存されているすべてのデータファイルを削除します。



全削除を行うと、レーザー加工機中にはデータがありませんので、加工ができなくなります。データのダウンロードを行い、レーザー加工機にデータを保存する必要があります。

設定エクスポート

現在のレーザー加工機のマシン設定をファイルとして保存します。保存先は LaserCut が稼働しているパソコンがアクセス可能な任意のフォルダです。

データエクスポート

ファイルリストで選択中のデータをファイルとして保存します。保存先は LaserCut が稼働しているパソコンがアクセス可能な任意のフォルダです。